## 《具体例1》 使用教材: NEW HORIZON English Course 2 Diary 「ある日の浩司の日記」

Sunday, April 15

It rained a lot yesterday.

After lunch I took a bus to Brian's house with Yuki. We listened to some CDs and played cards. We had a good time.

I left at five thirty and got home at six.

- ※ このような身近な例を最初に提示して、表現方法を学ばせた後、自分の経験に照ら して、似たような文章を書かせることができる。その際、書かせたいテーマに沿った question(下の例を参照)を準備し、それに答えさせる形で、まとまった文章を作ら せる方法が効果的だと考えられる。
- (1) 指導内容:「ある日の浩司の日記」を参考に、「ある日の出来事」「夏〔冬〕休みの出来事」について書かせる。
- (2) 指導のポイント:「いつ、どこで、誰が(誰と)、何をした」を中心にまとめさせ、このまとめ方のパターンを体得させる。
  - ※ 動詞の一覧表を提示しておくとよい。
- (3) 指導の手順:
  - ① 5W, 1Hを基本にすえた発問をする。

**発問例)**次のquestionに答えなさい。[ ] 内の語句を参考にしてもかまいません。

- 1. Q: How was the weather? [ fine/cloudy/rainy ]
- 2. Q: Where did you go? [ last summer/last week/last Sunday ]
- 3. Q: Who did you go there with? [ with my family/

with my friends/by myself ]

- 4. Q: What did you do [see] there?
- 5. Q: How was the summer (winter) vacation?
- ② 上の答えを参考に、絵を描かせたりしながら4~5文で日記をまとめさせる。
  - ※ 和英辞書や既習の語(句)を利用させてもよい。

## 3年生の「聞いたり読んだりしたことについて、その概要や要点を書くこと」 の指導についての具体例

3年生では、2年生での指導をさらに発展させ、まとまりのある文章を聞いたり読んだりして、そのあらすじや登場人物の行動、場面の移り変わりの概要や要点をパラグラフの形で書かせたり、あるいは対話文を説明文にして書かせる指導などが考えられます。